令和６年度　妙典小学校　学校経営グランドデザイン

校訓「あったかはあと」

Well-Being とは…誰もが心身ともに満たされた、持続的な幸せにある状態

❖経営理念

Well-Being な学校づくり　子ども、保護者・地域、教職員の【Well-Being】の実現

～　子どもが通いたい学校、保護者・地域が通わせたい学校、教職員が働きたい学校　～

❖学校教育目標

主体性を育てる　～自主・自律・共生

※主体性＝自分の願いや目標を持ち、自分で考え、判断、行動し、多様な人々と協働しながら、自らの可能性を発揮していく資質・能力

学校教育目標の達成に向けて

❖目指す学校像

信頼される学校

・子どもや保護者の思いや願いに寄り添う学校
・安全・安心で、教育環境の整った学校
・保護者、地域と連携し地域とともに歩む学校

❖教職員の基本姿勢

・凡事徹底
・時を守り、場を清め、礼を正す

❖目指す子ども像

じぶん　かんが　　き　　こ
自分で考えて、決める子

❖目指す教職員像

チーム妙典

○多様性を尊重しながら、一人一人の子どもを理解し、人権意識を持って子どもを主役にできる教職員　【子どもを主役にする教職員】
○働き方改革を進めるとともに、それぞれのよさや専門性を生かしながら協働し、喜びや困難を共有する教職員　【協働する教職員】
○自己を見つめ、課題意識と向上心を持ち、研鑽に励む教職員　【学び続ける教職員】

3つの心

◢自主「いけいけはあと」

○自分から進んで行動できる。
○自分で考えたり、判断したり、工夫したりできる。
○どんなことでも前向きに考えて行動できる。

◢自律「しっかりはあと」

○自分で決めたことは自分で守ることができる。
○自分の心や行動を自分でコントロールできる。
○「あたりまえ3ケ条」を守る。
①時間厳守　②整理整頓　③挨拶励行

◢共生「あったかはあと」

○他人の気持ちがわかる。【共感】
○他の人を尊できる。【敬意】
○ほかの人と協力できる。【協働】

❖学校教育目標達成のための　＜生徒指導の3つの機能・4つの重点目標・⑫のアクション＞

【生徒指導の3つの機能】　1　存在感　　2　自己決定　　3　共感的人間関係

【4つの重点目標】　(1)主体的な学び　　(2)認め合う仲間　　(3)健康安全のセルフマネジメント　　(4)寄り添う支援

確かな学力

～主体的な学び～

①言語活動の充実
・読む、書く、話す、聞くの工夫・充実
②ICT(タブレット)と学校図書館活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
③ユニバーサル・デザインの視点を生かしたわかる授業づくり
・構造化　・視覚化　・焦点化

豊かな心

～認め合う仲間～

④学級経営の充実
・自己肯定感の育成
・多様性の尊重
⑤道徳科を要とした道徳教育の充実
・「考え・議論する」学習活動
⑥豊かな体験活動
・地域交流　・異年齢交流

健やかな体

～健康安全のセルフマネジメント～

⑦自ら運動に親しむ資質・能力の育成と体力向上
・教科体育の充実
・運動の日常化
⑧健康安全教育の充実
・生活習慣、食育
・危険回避能力

＜育成を目指す資質・能力＞

(1)知識・技能の習得　　(2)思考力・判断力・表現力等の育成　　(3)学びに向かう力、人間性等の涵養

＜「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、探究的な学び＞

◆主体的な学び：興味関心を持ち、見通しを持って粘り強く取り組み、学習を振り返って次につなげる。
◆対話的な学び：子ども同士の協働、教職員や地域の方との対話、先人の考え方を手掛かりに自己の考えを広げ、深める。
◆深い学び：問題解決過程を通じて、思考・判断・表現し、教科の特質に応じた「見方・考え方」を深める。

信頼される学校

～寄り添う支援～

⑨子ども支援体制の充実・強化(子ども支援部会、ケース会議、スマイルプラン、個別の指導計画、児童・保護者面談、児童アンケート等)
⑩保護者、地域と連携した教育活動の展開(生活科、総合的な学習の時間、特別活動等)
⑪適時適切な情報発信と学校公開(授業参観、懇談会、学校 HP 等)による開かれた学校づくり
⑫学校運営協議会での教育ビジョンの共有並びに学校評価による学校経営改善の推進